

平成17年9月期 中間決算説明資料

(平成17年9月期中 平成16年10月1日 ~ 平成17年3月31日)

平成17年 6月23日

ひとを大切に。自然を大切に。

ホウライ株式会社



目次 ~ CONTENTS

1. 平成17年9月期 中間決算概要	
1-1 平成17年9月期中間期業績サマリー	1
1-2 営業収益の実績	2
1-3 営業総利益の実績	3
1-4 経常利益・当期純利益の実績	4
2. 事業部門別概要(実績・計画)	5
3. 平成17年9月期 通期計画概要	
3-1 平成17年9月期通期計画サマリー	8
3-2 営業収益・営業総利益の計画	9
3-3 経常利益・当期純利益の計画	10
(ご参考)事業内容のご案内	11

本資料の見通し(予想値)は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため 実際の業績は、今後の事業環境の変化等様々な要因により、予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

1-1 平成17年9月期中間決算サマリー



(単位: 百万円、百万円以下切り捨て)

P/L	平成16/9月期 通期	平成16/9月期 中間	平成17/9月期 中間	前年同期比
営業収益	5,319	2,355	2,310	▲ 45
営業総利益	463	20	127	+107
経常利益	150	▲ 146	▲ 93	+53
当期純利益	52	▲ 284	▲ 110	+174

B/S	平成16/3月末	平成16/9月末	平成17/3月末	平成16/9月末比
総資産額	30,221	30,679	32,332	+ 1,653
現預金	3,225	4,091	3,217	1 ▲ 874
有形固定資産	21,844	21,574	24,052	2 + 2,478
総負債額	20,976	21,131	22,871	+1,740
社債	0	0	2,400	2 + 2,400
預り保証金	20,301	20,331	19,183	1 ▲ 1,148
純資産額	9,244	9,548	9,460	▲ 88
自己資本比率	30.6%	31.1%	29.3%	▲ 1.8%

1

ハウライCC預託金の一部を現預金取崩しにて返還。

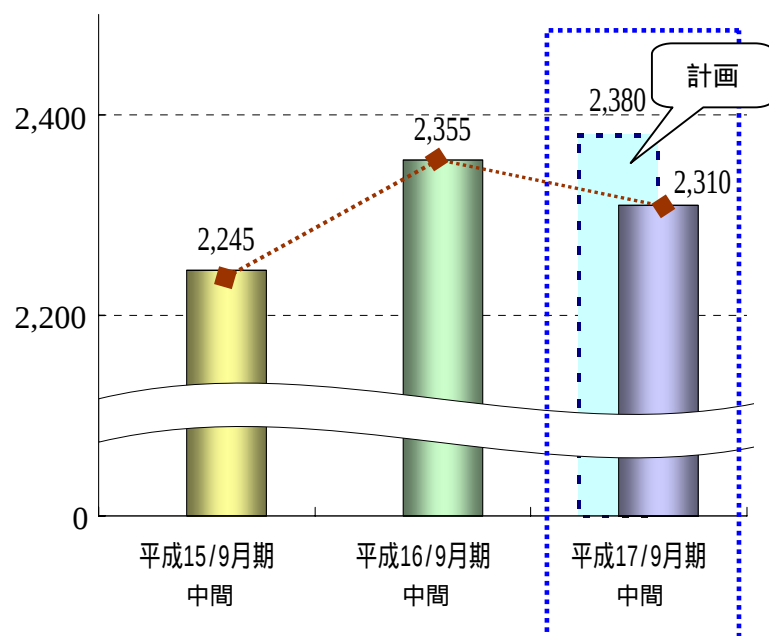
2

堀留ビルを新規取得。取得資金は社債にて調達。

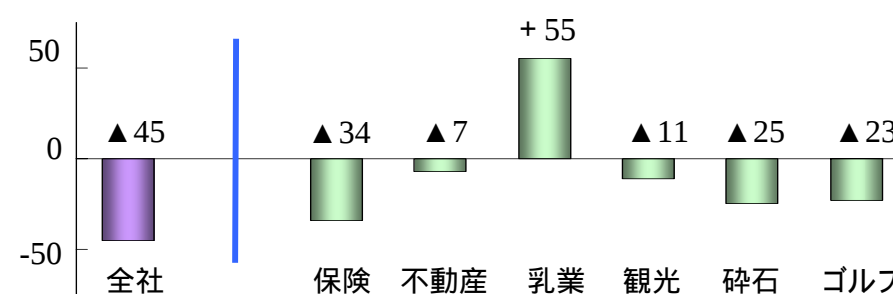
1-2 営業収益の実績

(単位:百万円、百万円以下切り捨て)

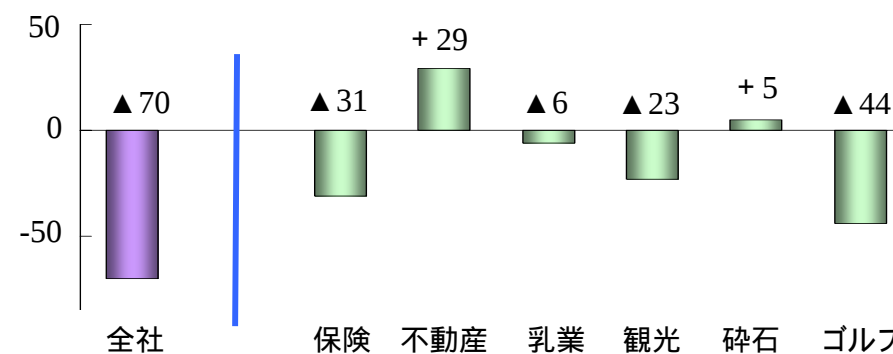
■ 営業収益の推移



➤ 前期比: ▲45百万円



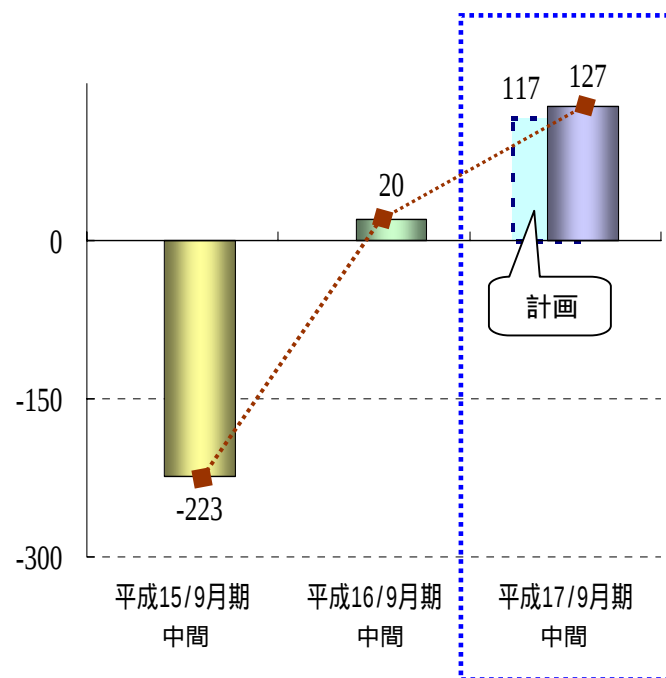
➤ 計画比: ▲70百万円



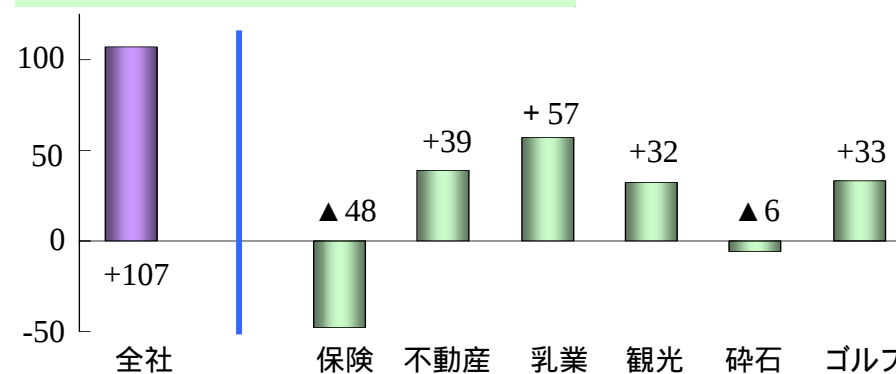
1-3 営業総利益の実績

(単位:百万円、百万円以下切り捨て)

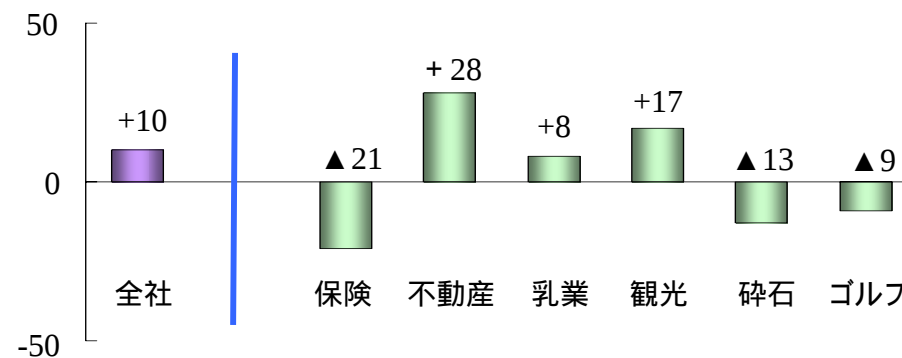
■ 営業総利益の推移



➤ 前期比: + 107百万円



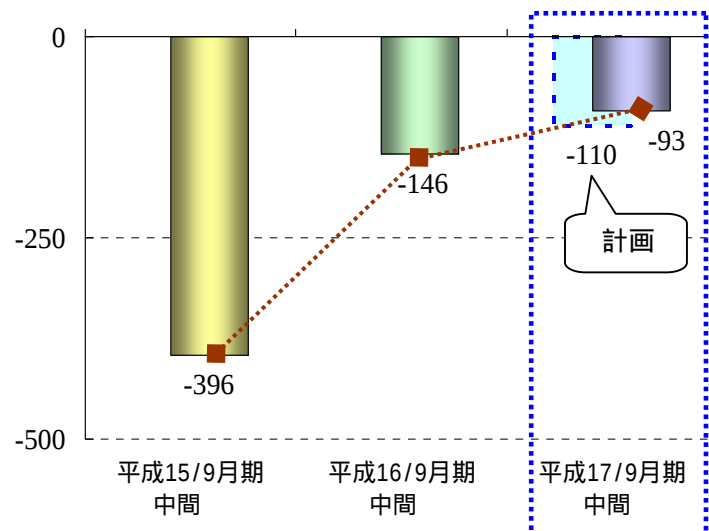
➤ 計画比: + 10百万円



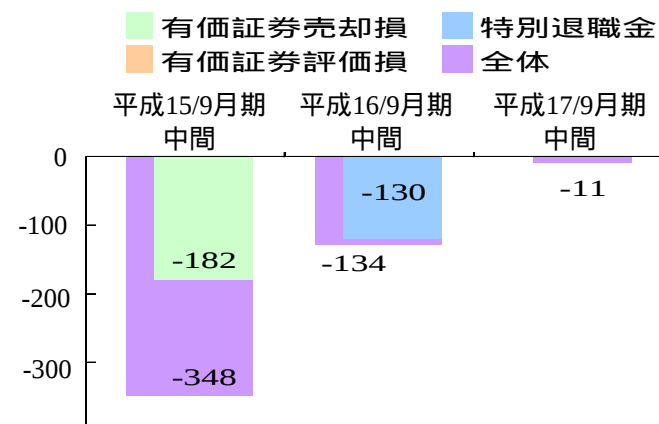
1-4 経常利益・当期純利益の実績

■ 経常利益

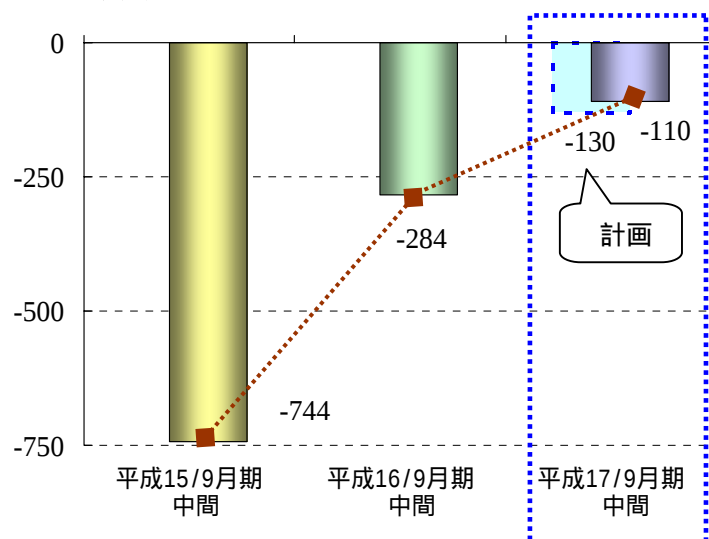
(単位:百万円、百万円以下切り捨て)



特別損失



■ 当期純利益

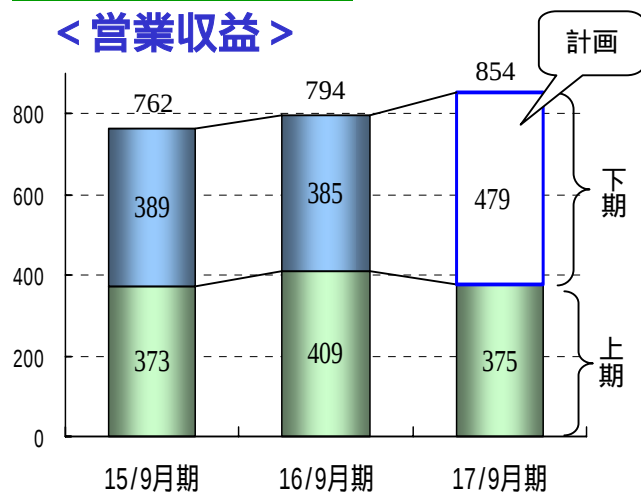


- 金融商品の含み損の一掃や人員削減に伴う特別退職金計上などのリストラ策は、平成16/9月期中間期までに前倒し実施。
- 利益面は、経費削減効果により経常利益・当期純利益ともに前期比改善。

2-1 事業部門別概要(その1)

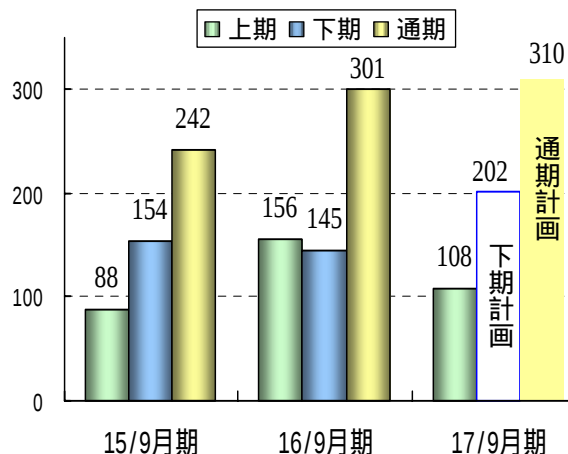
保険事業

< 営業収益 >



(単位: 百万円、百万円以下切り捨て)

< 営業総利益 >

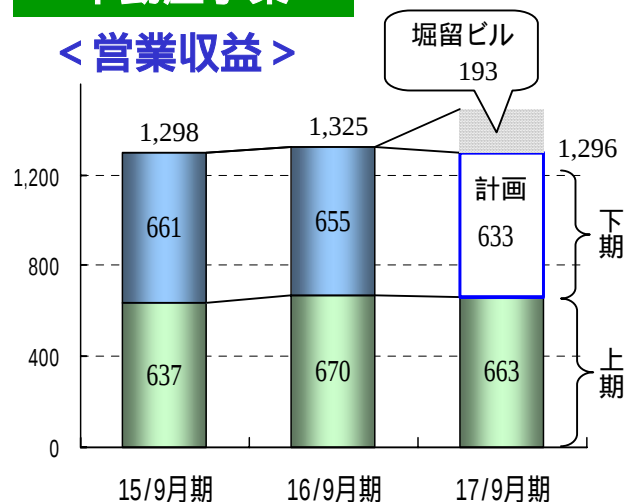


保険事業

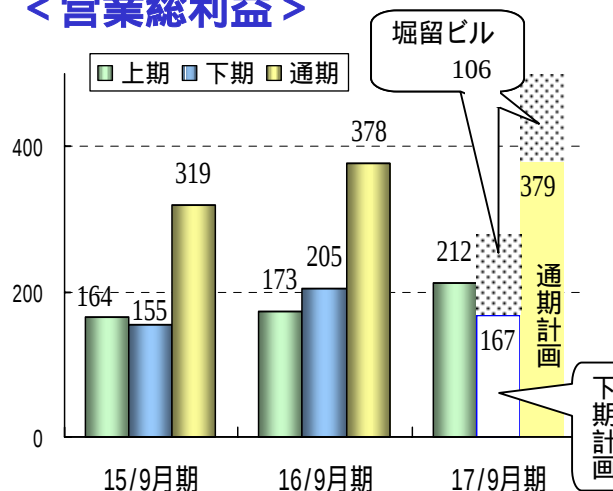
- ・上期は、役員保険を主体とした生保分野が伸びず、前期比マイナスとなった。
- ・下期は、経営者保険や新種保険など生・損保両分野の販売強化を図り、期初に策定の通期目標の達成を目指す。

不動産事業

< 営業収益 >



< 営業総利益 >



不動産事業

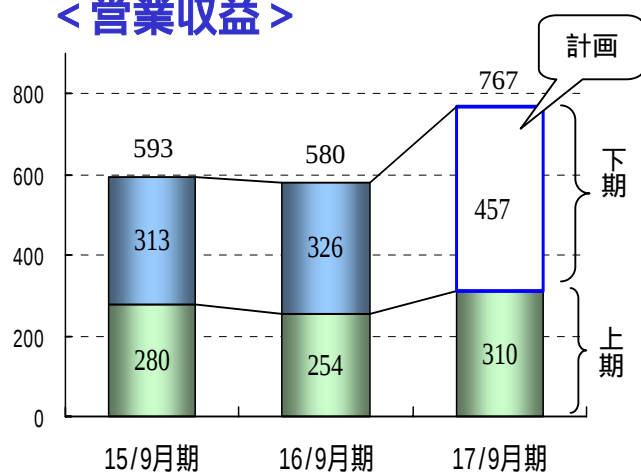
- ・上期は、既存ビルの10・11月の空室が影響し、前期比減収も、支払リース料引下げなどで増益となった。
- ・下期は、平成17年3月に取得の堀留ビルの収益がプラス要因

堀留ビル取得による効果
 営業収益 + 193
 営業総利益 + 106

2-2 事業部門別概要(その2)

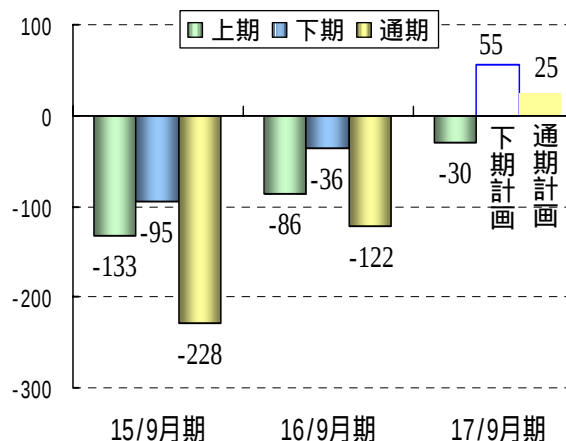
乳業事業

< 営業収益 >



(単位: 百万円、百万円以下切り捨て)

< 営業総利益 >

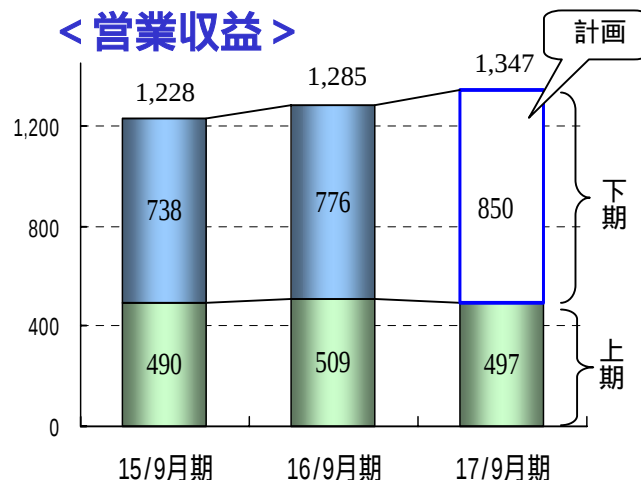


乳業事業

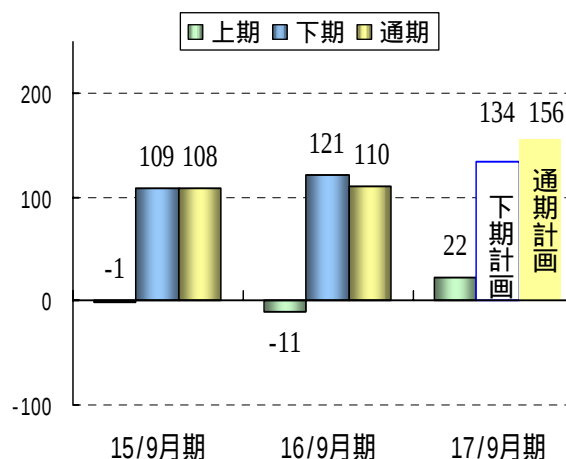
- ・上期は、乳製品販売は低迷したものの、ソフトクリームショップの売上でカバーし、前期比増収。
- ・下期は、既存取引先の取扱店舗拡大や量販店新規取引先拡充などにより、乳製品販売の強化を図り、期初に策定の通期目標の達成を目指す。

観光事業

< 営業収益 >



< 営業総利益 >



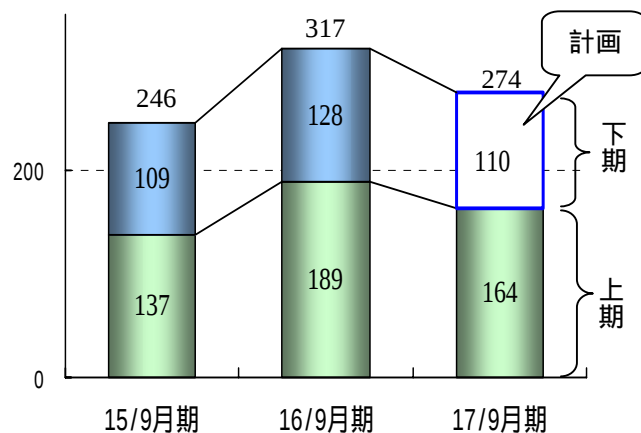
観光事業

- ・上期は、積雪が多かったことや低気温が続いたことなど天候の要因で、前期比減収となったが、経費削減の効果で増益を確保。
- ・ハイシーズンに入る下期は、新メニュー・新サービスの導入や各種PRを積極的に行い、集客を図り、期初に策定の通期目標の達成を目指す。

2-3 事業部門別概要(その3)

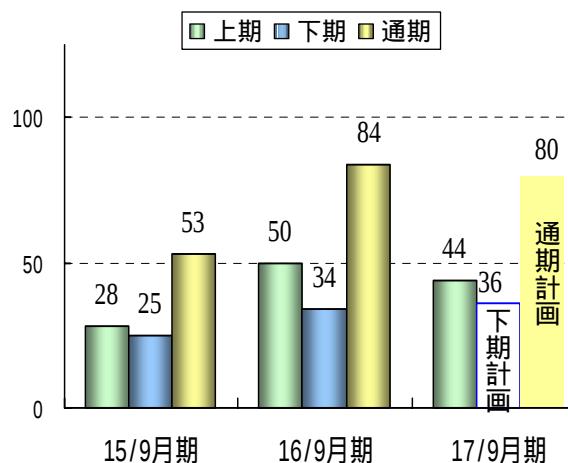
砕石事業

< 営業収益 >



(単位: 百万円、百万円以下切り捨て)

< 営業総利益 >

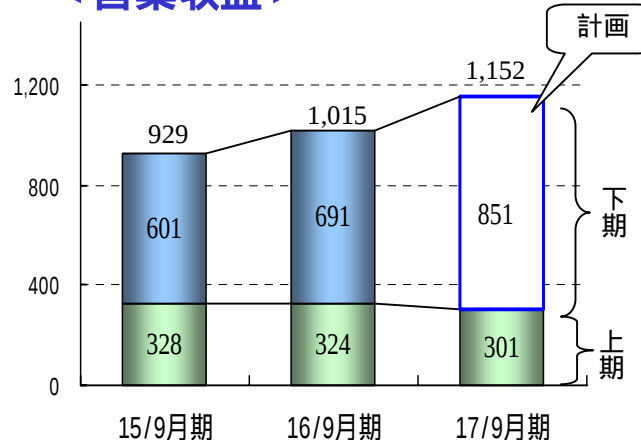


砕石事業

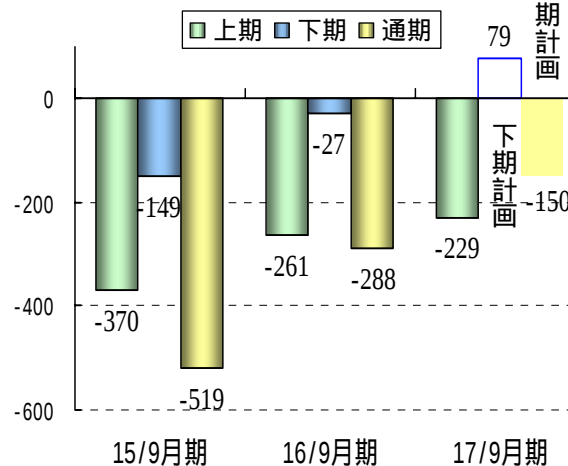
- ・上期は、特別工事受注のあった前期比では減収減益となるも、ほぼ例年並の水準を確保。
- ・下期も、建設業者など安定した取引先を確保し、期初に策定の通期目標の達成を目指す。

ゴルフ事業

< 営業収益 >



< 営業総利益 >



ゴルフ事業

- ・上期は、来場者数は前期比増加も、昨年1月実施の料金引下げ影響をカバーしきれず減収となったが、冬場のコスト圧縮の効果で赤字幅改善。
- ・ハイシーズンとなる下期は、営業日数増加や1泊2プレーの推進などにより、来場客数の増加を図り、期初に策定の通期目標の達成を目指す。

3-1 平成17年9月期計画サマリー



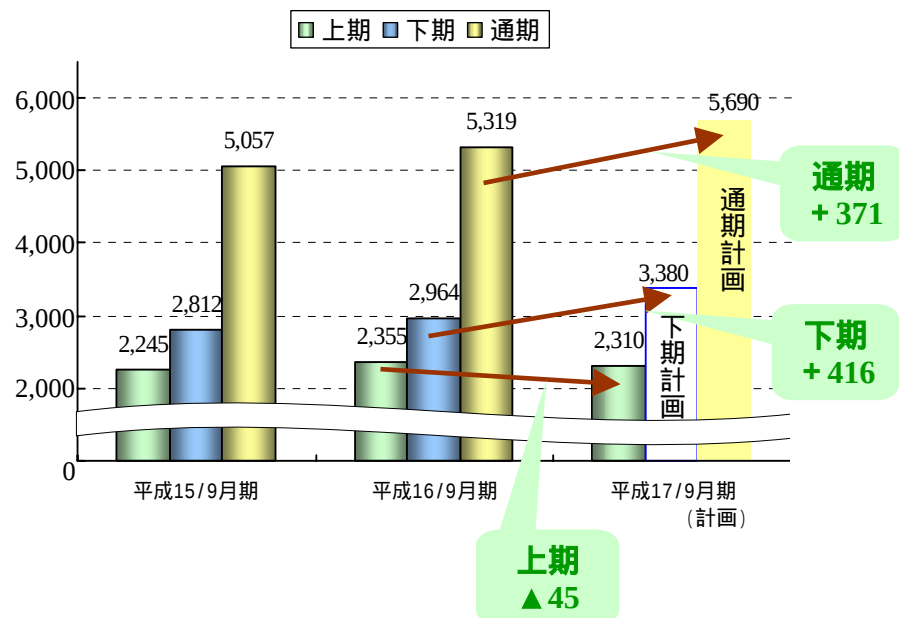
(単位:百万円、百万円以下切り捨て)

	下期		通期		前年同期比	
	平成16/9月期	平成17/9月期	平成16/9月期	平成17/9月期	下期	通期
営業収益	2,964	3,380	5,319	5,690	+ 416	+ 371
営業総利益	443	673	463	800	+ 230	+ 337
経常利益	296	443	150	350	+ 147	+ 200
当期純利益	336	410	52	300	+ 74	+ 248

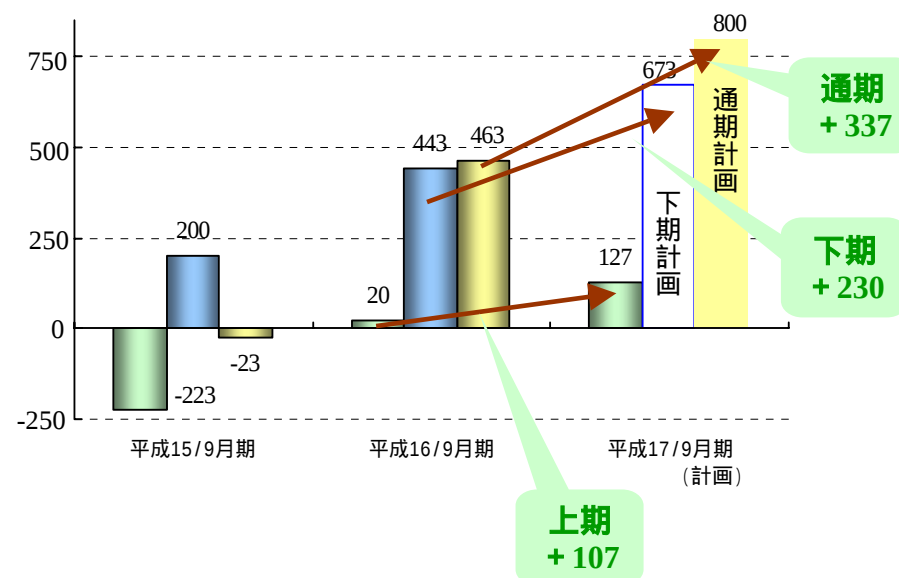
3-2 営業収益・営業総利益の計画

(単位: 百万円、百万円以下切り捨て)

■ 営業収益



■ 営業総利益

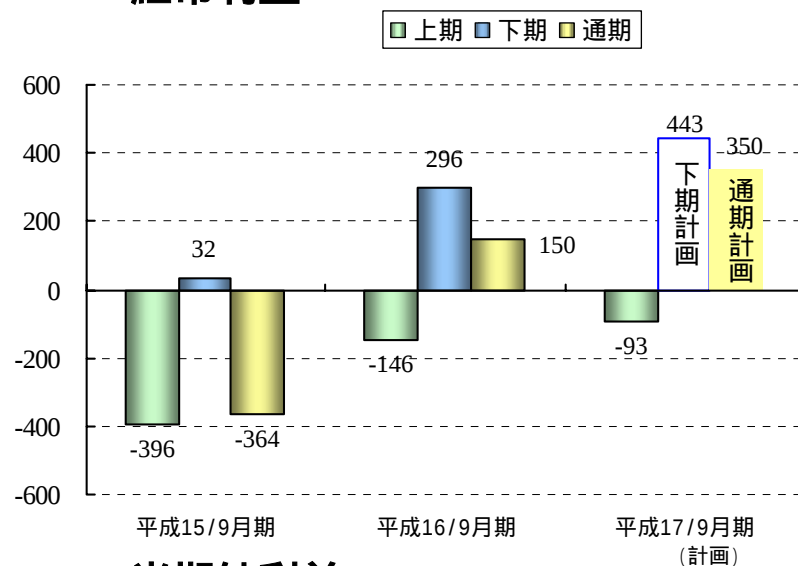


不動産事業において堀留ビルの収益のプラス要因があるが、その他の事業部門の不確定要因を織り込み、全体としては、営業収益の上期末達分を下期に挽回し、期初計画の達成を目指す。

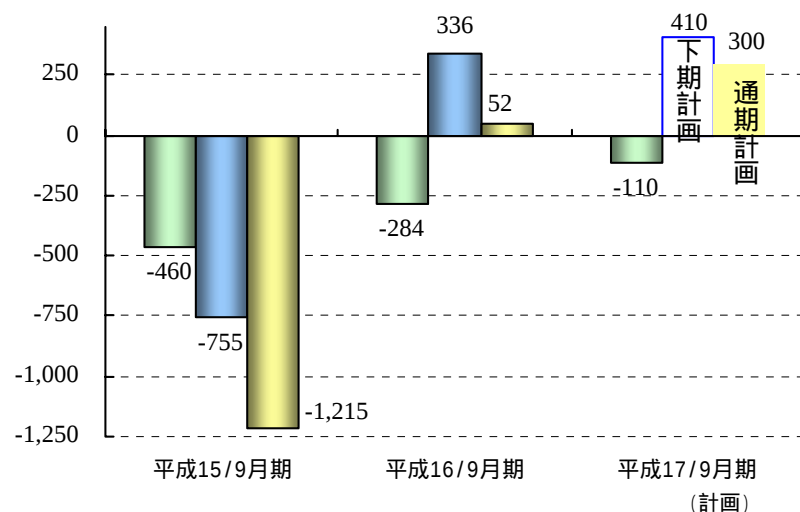
3-3 経常利益・当期純利益の計画

■ 経常利益

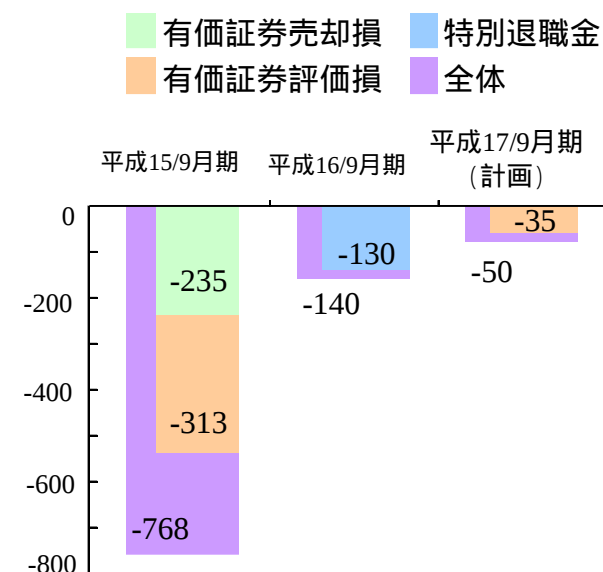
(単位:百万円、百万円以下切り捨て)



■ 当期純利益



特別損失



通期計画を達成し、今後の安定的
黒字定着化に向けた足がかりとする。

(ご参考) 事業内容のご紹介



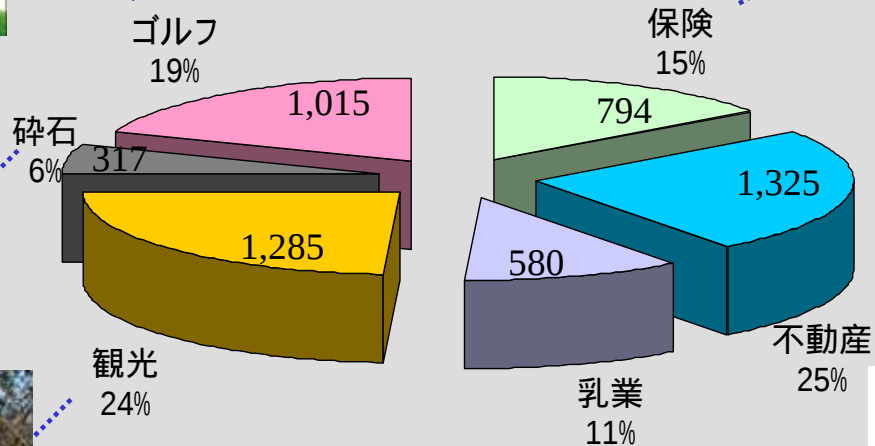
ホウライカントリー倶楽部
西那須野カントリー倶楽部の運営

砂・砂利・砕石等の生産・販売



レジャー施設・レストランの運営
土産品・乳製品等の販売

売上構成 (平成16年9月期実績)
(単位:百万円)
合計 5,319百万円



損害保険代理店業務
生命保険募集業務



乳製品(牛乳・アイスクリーム・
ヨーグルト)の製造・販売



ビル・不動産の賃貸・管理